

令和3年度 事業評価書

事業概要

交通安全意識の高揚を目的に、交通安全の広報、啓発活動及び交通弱者の交通安全教育など、交通安全の推進活動を実施します

担当課 防災危機管理室
防災安全係 内線222

予算科目

2 款 1 項 10 目 1 事業 交通安全推進費

予算額	1,744千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	80千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	1,664千円
決算額	1,143千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	40千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	1,103千円

計画（PLAN）

主な事業	交通安全推進事業			運転免許証自主返納支援事業		
事業内容	交通安全意識の高揚を目的に、交通安全啓発品の配布及び各種キャンペーンを開催します。また、満65歳以上の高齢ドライバーへの支援策として、高齢者安全運転支援装置設置促進事業補助金を実施します。			65歳以上の高齢ドライバーが免許証を自主返納した時にその後の支援品として、海っ子バス及び知多バス（師崎線）の共通1日乗車券6,000円分を交付します。		
基本施策① ※①	3-2	つながりを活かした交通安全と防犯		3-2	つながりを活かした交通安全と防犯	
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ		3-5	暮らしを支える地域公共交通	
基本施策③ ※①						
重点政策 ※②	1	2	③	1	2	③

評価（CHECK）

事業指標	人身交通事故件数の削減	運転免許証自主返納支援事業の実施
目標値	死亡事故ゼロかつ人身交通事故件数前年比10%減	60件/年
実績値	人身交通事故件数27件（死亡0件、重傷2件、軽傷25件）	33件/年
達成度	未達成	未達成
担当課評価 ※③	死亡事故は0件でしたが、人身交通事故件数は前年と同件数でした。コロナ禍で啓発活動に制限がある中でも効果的な啓発ができました。	郵送による免許返納が可能であることを広報誌に掲載し、町公式ホームページにもリンクを貼り、啓発強化を図りました。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	交通安全推進事業	運転免許証自主返納支援事業
予算額	1,384,000円	360,000円
決算額	945,266円	198,000円
財源（一般財源）	905,266円	198,000円
（その他）	40,000円	0円
執行率	68.3%	55.0%
事業実績	交通安全推進協議会全体会 1回/年（書面） 交通安全教室 1回/年 交通安全キャンペーン 2回/年 シートベルト関所 1回/年 幼児交通安全実践講座 1回/年 啓発活動等延べ参加人員 242人	申請件数 33件

改善（ACTION）

課題	効果的な啓発活動が必要です。	効果的な広報が必要であるが、新型コロナの影響で高齢者が参加する会合や集会が少なく啓発機会が限られています。
改善・対応策	警察と連携し、効果的な啓発活動を実施します。 SNS等を利用した啓発を実施します。	会合などがない場合に備えた広報啓発を検討します。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙「総合計画体系表」参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

交通安全施設（防護柵、区画線、カーブミラー等）の新設工事を実施します

担当課 防災危機管理室

防災安全係 内線222

予算科目

2 款 1 項 10 目 2 事業 交通安全施設整備費

予算額 400千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 400千円

決算額 393千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 393千円

計画（PLAN）

主な事業	交通安全施設整備事業	
事業内容	交通安全施設（防護柵、区画線、カーブミラー等）の新設工事を実施します。	
基本施策① ※①	3-2	つながりを活かした交通安全と防犯
基本施策② ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	

評価（CHECK）

事業指標	交通安全施設の新設工事完了	
目標値	令和4年3月31日まで	
実績値	令和4年3月31日まで	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	交通上の危険個所に交通安全施設を新設することで、安全性の向上を図りました。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	交通安全施設整備事業	
予算額	400,000円	
決算額	392,700円	
財源（一般財源）	392,700円	
（そ の 他）	0円	
執行率	98.2%	
事業実績	カーブミラー 4基	

改善（ACTION）

課題	カーブミラーの新設要望が40件あるが、すべて対応することができないため、交通状況の変化の有無、緊急・危険対策の必要度を考慮し優先順位を決めて対応する必要があります。	
改善・対応策	地元とよく協議・調整し、順次対応します。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

交通安全施設及び駐輪場の維持管理を実施します

担当課 防災危機管理室
防災安全係 内線222

予算科目 2 款 1 項 10 目 3 事業 交通安全施設維持管理費

予算額	1,854千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	1,854千円
決算額	1,817千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	1,817千円

計画（PLAN）

主な事業	交通安全施設維持管理事業			駐輪場維持管理事業		
事業内容	交通安全灯、カーブミラー等の維持修繕を実施します。			内海駅高架下に設置してある町営駐輪場の維持管理及び放置自転車撤去を実施します。		
基本施策① ※①	3-2	つながりを活かした交通安全と防犯		3-2	つながりを活かした交通安全と防犯	
基本施策② ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ		3-4	安心な暮らしを支えるインフラ	
基本施策③ ※①				3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
重点政策 ※②	1	2	③	1	2	③

評価（CHECK）

事業指標	交通安全施設の現況把握			放置自転車の撤去作業		
目標値	1回/年			1回/年		
実績値	1回/年			1回/年		
達成度	達成			達成		
担当課評価 ※③	交通安全灯のLED化を5基行い、維持管理費の削減を図りました。			地域と連携したクリーンキャンペーンを実施し、放置自転車を撤去しました。また、定期的に駐輪場の見回りをし、適正な維持管理に努めました。		
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い	1	2 ③ 4 5 高い	低い	1	2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い	1	2 ③ 4 5 高い	低い	1	2 ③ 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	交通安全施設維持管理事業		駐輪場維持管理事業	
予算額	1,749,000円		105,000円	
決算額	1,727,256円		90,076円	
財源（一般財源）	1,727,256円		90,076円	
（そ の 他）	0円		0円	
執行率	98.8%		85.8%	
事業実績	修繕等 交通安全灯 6基（内、LED化5基） カーブミラー 5基 赤色回転灯 2基 注意看板 1枚		放置自転車撤去8台 7,480円 駐輪場用地借地料 82,596円	

改善（ACTION）

課題	維持管理にかかるコストの削減及び温暖化効果ガス排出量削減の必要があります。	特にありません。
改善・対応策	交通安全灯のLED化を順次実施していきます。	放置自転車対策について、事業効果が出ているため次年度も同様に実施します。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙「総合計画体系表」参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

町民の交通安全意識の高揚と正しい交通安全ルールの習慣化を促進するため交通指導員を設置します

担当課 防災危機管理室
防災安全係 内線222

予算科目

2 款 1 項 10 目 4 事業 交通指導員設置費

予算額	5,278千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	1,000千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	4,278千円
決算額	4,589千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	1,000千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	3,589千円

計画（PLAN）

主な事業	交通指導員設置事業		
事業内容	町民の交通安全意識の高揚と正しい交通安全ルールの習慣化を促進するため交通指導員を設置します。		
基本施策① ※①	3-2	つながりを活かした交通安全と防犯	
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
基本施策③ ※①			
重点政策 ※②	1	2	③

評価（CHECK）

事業指標	交通指導員設置数		
目標値	4名		
実績値	4名		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	効果的な交通指導ができました。		
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い	1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い	1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	交通指導員設置事業		
予算額	5,278,000円		
決算額	4,589,510円		
財源（一般財源）	4,589,510円		
（その他）	0円		
執行率	87.0%		
事業実績	交通指導員 4名 （内、1名10月～）		

改善（ACTION）

課題	学校統廃合による児童・生徒の通学路の変化により、立哨場所の調整を図る必要があります。	
改善・対応策	学校・教育委員会と連携を取り、効果的な立哨場所について協議を重ねます。	
推進方針 ※⑤	C	

※① 基本目標・基本施策…別紙「総合計画体系表」参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

犯罪防止のため、防犯運動の推進、防犯連絡責任者の委嘱、防犯灯の設置促進、安全なまちづくり及び暴力追放活動の推進に努めます

担当課 防災危機管理室
防災安全係 内線222

予算科目

2 款 1 項 13 目 1 事業 防犯対策費

予算額	2,892千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	2,892千円
決算額	2,600千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	2,600千円

計画（PLAN）

主な事業	安全なまちづくり推進活動事業			防犯灯設置費補助事業		
事業内容	安全なまちづくりを推進するための事業を実施します。 ・安全なまちづくり推進協議会 ・安全なまちづくりキャンペーン ・防犯カメラ設置 ・防犯カメラ設置費補助事業 ・暴力団追放活動			防犯灯設置促進を目的に区で設置する防犯灯の整備費に対して補助を行います。		
基本施策① ※①	3-2	つながりを活かした交通安全と防犯		3-2	つながりを活かした交通安全と防犯	
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ		3-4	安心な暮らしを支えるインフラ	
基本施策③ ※①				3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
重点政策 ※②	1	2	③	1	2	③

評価（CHECK）

事業指標	犯罪発生件数の削減	防犯灯設置への補助を実施する
目標値	刑法犯認知件数70件	新設11基・LEDへの付替え91基
実績値	刑法犯認知件数51件	新設30基・LEDへの付替え74基
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	個人向けの防犯カメラ設置費補助金を創設し、防犯対策と防犯意識向上を図りました。	概ね目標値を達成でき、町内の防犯対策の強化を図りました。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	安全なまちづくり推進活動事業	防犯灯設置費補助事業
予算額	1,428,000円	1,464,000円
決算額	1,137,575円	1,462,480円
財源（一般財源）	1,137,575円	1,462,480円
（その他）	0円	0円
執行率	79.7%	99.9%
事業実績	安全なまちづくり推進協議会 1回/年 安全なまちづくりキャンペーン 10回/年 町管理防犯カメラ設置累計 11台（1台更新） 地域団体向け防犯カメラ設置費補助金 1件 家庭用防犯カメラ設置費補助金 4件 暴力団追放パレード 中止	新設 30基 LEDへの付替え 74基

改善（ACTION）

課題	特殊詐欺被害が愛知県内で多発しており、対策が必要です。	特にありません。
改善・対応策	特殊詐欺防止装置購入費補助金制度を創設します。	防犯対策の強化のため、引き続き事業を継続していきます。
推進方針 ※⑤	A	B

※① 基本目標・基本施策…別紙「総合計画体系表」参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

町広報等で自衛官募集の案内を行います

担当課 防災危機管理室
防災安全係 内線222

予算科目

2 款 1 項 15 目 3 事業 自衛官募集事務費

予算額	20千円	財源内訳	国庫支出金	20千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	0千円
決算額	16千円	財源内訳	国庫支出金	16千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	0千円

計画（PLAN）

主な事業	自衛官募集事務事業	
事業内容	町広報等で自衛官募集の案内を行います。	
基本施策① ※①	3-1 まちと命を守る防災	
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	

評価（CHECK）

事業指標	自衛官募集の広報活動	
目標値	4回/年	
実績値	3回/年	
達成度	未達成	
担当課評価 ※③	町行事の中止により啓発機会が減少したが、町広報誌による啓発を強化しました。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 ② 3 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	自衛官募集事務事業	
予算額	20,000円	
決算額	16,200円	
財源（一般財源）	200円	
（その他）	16,000円	
執行率	81.0%	
事業実績	町広報誌掲載 3回（6月、9月、11月）	

改善（ACTION）

課題	効果的な啓発方法を検討する必要があります。	
改善・対応策	自衛隊と連携し、町広報誌を始め、SNS等を活用した啓発活動を実施していきます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙「総合計画体系表」参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

知多南部消防組合との緊密な連携のもと消防団の火災及び災害の出動体制の確立を図ります

担当課 防災危機管理室
防災安全係 内線222

予算科目 9 款 1 項 2 目 1 事業 消防一般管理費

予算額	23,295千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	670千円	町債	0千円	その他	12,153千円	一般財源	10,472千円
決算額	19,383千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	387千円	町債	0千円	その他	9,379千円	一般財源	9,617千円

計画（PLAN）

主な事業	消防一般管理費	
事業内容	非常備消防団の被服の購入及び退職報償金の支払い等を行います。	
基本施策① ※①	3-1 まちと命を守る防災	
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	

評価（CHECK）

事業指標	消防団の消防力の現況調査	
目標値	1回/年	
実績値	1回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	消防団員からの要望に基づき、必要な消耗品、被服を購入・配備し、円滑な消防団活動を図りました。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	消防一般管理費	
予算額	23,295,000円	
決算額	19,382,968円	
財源（一般財源）	9,617,129円	
（その他）	9,765,839円	
執行率	83.2%	
事業実績	R3消防団員数366人 ・ R3退団者数（～R3.3.31） 37人 ・ R3入団者数（R3.4.1～） 37人	

改善（ACTION）

課題	常備消防の充実及び団員確保が困難なことによる、消防団体制の見直しが課題です。	
改善・対応策	他市町を参考に、分団の再編や定数の見直しを検討します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙「総合計画体系表」参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

消防団の主な行事である消防操法大会・観閲式・出初式を行います

担当課 防災危機管理室
防災安全係 内線222

予算科目	9 款	1 項	2 目	2 事業	消防推進事業費						
予算額	3,926千円		財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円 一般財源 3,926千円
決算額	2,615千円		財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	754千円	町債	0千円	その他	0千円 一般財源 1,861千円

計画（PLAN）

主な事業	消防推進事業	
事業内容	消防団の主な行事である消防操法大会・観閲式・出初式を行います。	
基本施策① ※①	3-1	まちと命を守る防災
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1	2 ③

評価（CHECK）

事業指標	消防操法大会・観閲式・出初式の開催	
目標値	各1回/年	
実績値	消防操法大会・観閲式 中止 出初式 縮小開催	
達成度	未達成	
担当課評価 ※③	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止や縮小開催での実施となったが、いずれも代替えの訓練等を実施し、団員の技術向上や士気高揚を図りました。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 ② 3 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	消防推進事業	
予算額	3,926,000円	
決算額	2,615,351円	
財源（一般財源）	1,861,351円	
（その他）	754,000円	
執行率	66.6%	
事業実績	・操法大会 中止（代替訓練実施） ・観閲式 中止（代替表彰式実施） ・出初式 113人（縮小） ・小型動力ポンプ 1台（片名）	

改善（ACTION）

課題	行事・式典等に参加できる団員数の減少により、行事等の内容の見直しが必要です。	
改善・対応策	出初式、観閲式の実施方法の変更について消防団幹部等と協議を重ねます。	
推進方針 ※⑤	C	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

消防団の緊急出動、訓練出動に係る報償費を支給し、分団の運営・活動を支援します

担当課 防災危機管理室
防災安全係 内線222

予算科目

9 款 1 項 2 目 3 事業 消防団員活動費

予算額 21,123千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 21,123千円

決算額 20,455千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 20,455千円

計画（PLAN）

主な事業	消防団員活動事業	
事業内容	消防団の緊急出動、訓練出動に係る報償費を支給し、分団の運営・活動を支援します。	
基本施策① ※①	3-1 まちと命を守る防災	
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	

評価（CHECK）

事業指標	消防団の消防力の現況の把握	
目標値	1回/年	
実績値	1回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	消防団の適正な運営を図りました。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	消防団員活動事業	
予算額	21,123,000円	
決算額	20,455,000円	
財源（一般財源）	20,455,000円	
（その他）	0円	
執行率	96.8%	
事業実績	火災出動件数 13件（延べ299人）	

改善（ACTION）

課題	消防団員確保のため、団員の処遇改善について検討が必要です。	
改善・対応策	団員へのアンケート実施や、他市町を参考とするなどし、処遇改善について検討します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

消防詰所・車庫及び消防自動車等の消防施設等の維持、管理に努めます

担当課 防災危機管理室

防災安全係 内線222

予算科目

9 款 1 項 2 目 4 事業 消防施設等維持管理費

予算額 6,116千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 51千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 6,065千円

決算額 5,163千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 298千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 4,865千円

計画（PLAN）

主な事業	消防施設等維持管理事業	
事業内容	消防詰所・車庫及び消防自動車等の消防施設等の維持、管理に努めます。	
基本施策① ※①	3-1 まちと命を守る防災	
基本施策② ※①	4-4 持続可能な行財政運営	
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	

評価（CHECK）

事業指標	消防団の消防力の現況の把握	
目標値	1回/年	
実績値	1回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	消防詰所・車庫及び消防自動車等の消防施設等の維持、管理に努めました。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	消防施設等維持管理事業	
予算額	6,116,000円	
決算額	5,162,437円	
財源（一般財源）	4,864,437円	
（そ の 他）	298,000円	
執行率	84.4%	
事業実績	消防車両車検 16台 火の見櫓取り壊し 1基（鳥居）	

改善（ACTION）

課題	策定した防災・消防施設計画により、効果的な整備を図る必要があります。	
改善・対応策	防災・消防施設計画により、篠島照浜車庫の取り壊し及び堂山詰所の車庫への建て替えを実施します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

火災等に対応できるよう、消火栓等の適正な維持管理、整備に努めます

担当課 防災危機管理室
防災安全係 内線222

予算科目

9 款 1 項 3 目 1 事業 消火栓整備事業費

予算額	6,382千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	235千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	6,147千円
決算額	5,369千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	233千円	町債	2,200千円	その他	0千円	一般財源	2,936千円

計画（PLAN）

主な事業	消火栓整備事業	
事業内容	火災等に対応できるよう、消火栓等の適正な維持管理、整備に努めます。	
基本施策① ※①	3-1 まちと命を守る防災	
基本施策② ※①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	
基本施策③ ※①	4-4 持続可能な行財政運営	
重点政策 ※②	1 2 ③	

評価（CHECK）

事業指標	消火栓等の現況の把握	
目標値	1回/年	
実績値	1回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	消防署と連携し、消火栓の現況把握を図りました。 水道課と連携し、地元調整を始め新設工事及び修繕等整備ができました。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	消火栓整備事業	
予算額	6,382,000円	
決算額	5,369,095円	
財源（一般財源）	5,136,095円	
（その他）	233,000円	
執行率	84.1%	
事業実績	消火栓設置総数 1,062基 ・新設 1基（内海）	

改善（ACTION）

課題	実施要望箇所の優先順位の検討及び施工困難箇所の対応が必要です。	
改善・対応策	水道課と連携し、施工個所の選定及び施工困難箇所の改善策等検討していきます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

小型動力ポンプ積載車等の計画的な更新、整備に努めます

担当課 防災危機管理室
防災安全係 内線222

予算科目 9 款 1 項 3 目 2 事業 消防団備品整備事業費

予算額	5,811千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	660千円	町債	4,100千円	その他	0千円	一般財源	1,051千円
決算額	5,122千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	532千円	町債	4,400千円	その他	0千円	一般財源	190千円

計画（PLAN）

主な事業	消防車両等購入	
事業内容	小型動力ポンプ積載車1台（内海）、小型動力ポンプ1台（篠島）を購入します。	
基本施策① ※①	3-1 まちと命を守る防災	
基本施策② ※①	4-4 持続可能な行財政運営	
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	

評価（CHECK）

事業指標	消防車両、消防ポンプの現況の把握	
目標値	1回/年	
実績値	1回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	適正に維持管理ができるよう設備の見直しを図りました。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	消防車両等購入	
予算額	5,811,000円	
決算額	5,121,830円	
財源（一般財源）	532,000円	
（そ の 他）	4,589,830円	
執行率	88.1%	
事業実績	消防車両総数 31台 消防ポンプ 30台 ・小型動力ポンプ積載車1台（内海） ・小型動力ポンプ1台（篠島）	

改善（ACTION）

課題	効果的な整備を図る必要があります。	
改善・対応策	第2分団2班（初神）の小型動力ポンプ付積載車を更新します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙「総合計画体系表」参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

町民等を災害から守るため、警備・訓練・研修の実施、防災設備の維持管理を行います

担当課 防災危機管理室

防災安全係 内線222

予算科目

9 款 1 項 4 目 1 事業 防災対策事業費

予算額 19,005千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 441千円 町債 0千円 その他 160千円 一般財源 18,404千円

決算額 17,504千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 244千円 町債 0千円 その他 78千円 一般財源 17,182千円

計画（PLAN）

主な事業	訓練・研修・警備等の実施	防災設備の維持管理
事業内容	町主催による防災訓練及び防災研修、消防団による海水浴場警備及び年末夜警を実施します。	防災行政無線等防災設備の適正な維持管理に努めます。
基本施策① ※①	3-1 まちと命を守る防災	3-1 まちと命を守る防災
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	4-4 持続可能な行財政運営
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	1 2 ③

評価（CHECK）

事業指標	訓練・研修・警備の実施状況の把握	防災設備の現況の把握
目標値	1回/年	1回/年
実績値	1回/年	1回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	コロナ禍でも、対策を実施しながら消防団活動を継続しました。 防災訓練は、各地区自主防災会ができる範囲で防災力向上を図りました。	適正な維持管理ができました。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	訓練・研修・警備等の実施	防災設備の維持管理
予算額	1,096,000円	17,909,000円
決算額	770,662円	16,733,426円
財源（一般財源）	448,662円	16,733,426円
（そ の 他）	322,000円	0円
執行率	70.3%	93.4%
事業実績	海水浴場警備 200人 年末夜警 366人 防災訓練 各自主防災会で実施（縮小） 防災リーダー養成講座 35人 家具転倒防止器具設置 15件	防災ラジオ購入 50台

改善（ACTION）

課題	防災訓練・講座の実施については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策が必要です。	防災行政無線の各機器については、耐用年数に合わせた更新が必要となります。
改善・対応策	防災訓練等について、感染防止に配慮した内容や方法に変更するなど、自主防災会等と協議し決定します。	毎年の保守点検に合わせ整備計画を見直し、適正な維持管理に努めます。
推進方針 ※⑤	A	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

非常食の備蓄、避難所備品の購入及び自主防災組織に対する支援を行います

担当課 防災危機管理室
防災安全係 内線222

予算科目 9 款 1 項 4 目 2 事業 災害対策事業費

予算額	12,439千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	1,080千円	一般財源	11,359千円
決算額	9,327千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	2,069千円	一般財源	7,258千円

計画（PLAN）

主な事業	避難所用備品購入事業	自主防災組織支援事業
事業内容	非常食及び避難所での必要備品を購入します。	災害時における自助・共助のうちの共助を支援するため、自主防災組織に補助等を実施します。 資機材整備事業補助金 津波避難路整備事業補助金 活動事業補助金
基本施策① ※①	3-1 まちと命を守る防災	3-1 まちと命を守る防災
基本施策② ※①	4-4 持続可能な行財政運営	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	1 2 ③

評価（CHECK）

事業指標	非常食の備蓄	補助金制度の説明会の実施
目標値	備蓄総数 47,800食	1回/年
実績値	備蓄総数 48,084食	1回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	計画通りに備蓄できました。	制度を理解していただき、適正な交付事務により、補助金を活用した自主防災会活動の支援ができました。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	避難所用備品購入事業	自主防災組織支援事業
予算額	3,855,000円	5,709,000円
決算額	3,784,580円	4,395,000円
財源（一般財源）	3,714,980円	2,395,000円
（その他）	69,600円	2,000,000円
執行率	98.2%	77.0%
事業実績	非常食用食料 48,084食 保存飲料水 14,784本	資機材整備事業費補助金 5団体 津波避難路整備事業補助金 11団体 活動事業補助金 5団体 コミュニティ助成事業補助金 1団体

改善（ACTION）

課題	人口減少などにより、備蓄品目及び備蓄量の見直しを検討する必要があります。	申請件数、実績額が年々減少しているため、制度の見直し必要があります。
改善・対応策	備蓄計画を改定し、備蓄品目及び備蓄量の見直しを行います。備蓄物資等の購入予算は維持し、不足のある備蓄品の購入も検討します。	自主防災会と協議し、補助内容の見直しを行います。
推進方針 ※⑤	A	C

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

高潮等の災害に備え、樋門門扉の維持管理を実施します

担当課 防災危機管理室
防災安全係 内線222

予算科目 9 款 1 項 4 目 3 事業 樋門門扉維持管理費

予算額	1,557千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	1,557千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	0千円
決算額	948千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	948千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	0千円

計画（PLAN）

主な事業	樋門門扉維持管理事業	
事業内容	高潮等の災害に備え、樋門門扉の維持管理を実施します。	
基本施策① ※①	3-1	まちと命を守る防災
基本施策② ※①	3-4	安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策③ ※①	4-4	持続可能な行財政運営
重点政策 ※②		

評価（CHECK）

事業指標	施設の操作訓練を兼ねた点検を実施	
目標値	6回/年	
実績値	6回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	コロナ禍においても、継続して消防団活動を行い、樋門等の点検及び操作訓練を実施しました。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	樋門門扉維持管理事業	
予算額	1,557,000円	
決算額	948,080円	
財源（一般財源）	0円	
（その他）	948,080円	
執行率	60.9%	
事業実績	樋門等操作訓練 訓練回数6回/年 出勤人員 延べ551人 （消防団員422人、町職員129人）	

改善（ACTION）

課題	操作中の事故や操作ミスによる故障を防ぐため、新入団員等の操作習熟が必要です。	
改善・対応策	今後も訓練を実施し、安全な操作方法指導を徹底していきます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

町民等を災害から守るため、防災施設の維持管理を行います

担当課 防災危機管理室
防災安全係 内線222

予算科目 9 款 1 項 4 目 4 事業 防災施設維持管理費

予算額	7,387千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	40千円	一般財源	7,347千円
決算額	6,329千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	766千円	一般財源	5,563千円

計画（PLAN）

主な事業	防災施設の維持管理	
事業内容	町民等を災害から守るため、防災施設の維持管理を行います。 ・内海防災センター ・豊浜防災センター ・師崎避難所 ・篠島防災センター ・日間賀島防災センター	
基本施策① ※①	3-1	まちと命を守る防災
基本施策② ※①	4-4	持続可能な行財政運営
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1	2 ③

評価（CHECK）

事業指標	防災施設の現況把握のための点検実施	
目標値	12回/年	
実績値	12回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	適正な維持管理ができました。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	防災施設の維持管理	
予算額	7,378,000円	
決算額	6,328,720円	
財源（一般財源）	5,562,662円	
（そ の 他）	766,058円	
執行率	85.8%	
事業実績	津波一時避難場所誘導案内看板修繕	

改善（ACTION）

課題	特にありません。	
改善・対応策	適正な維持管理を継続していきます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

南海トラフ巨大地震・津波等に備え災害に強いまちづくりを推進します

担当課 防災危機管理室

防災安全係 内線222

予算科目

9 款 1 項 4 目 5 事業 防災・減災施設整備事業費

予算額 22,079千円 財源内訳 国庫支出金 9,600千円 県支出金 0千円 町債 11,500千円 その他 0千円 一般財源 979千円

決算額 21,570千円 財源内訳 国庫支出金 9,600千円 県支出金 0千円 町債 11,200千円 その他 0千円 一般財源 770千円

計画（PLAN）

主な事業	防災・減災施設整備事業費	
事業内容	南海トラフ巨大地震・津波等に備え災害に強いまちづくりを推進します。 ・師崎地区山ノ神地内避難場所、避難経路整備事業 ・豊浜地区防災拠点施設整備事業	
基本施策① ※①	3-1 まちと命を守る防災	
基本施策② ※①	4-4 持続可能な行財政運営	
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	

評価（CHECK）

事業指標	事業完了	
目標値	令和4年3月31日まで	
実績値	令和4年3月31日までに事業完了	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	師崎山ノ神避難場所整備事業が完了し、避難容量が確保されました。豊浜地区防災拠点の非常用電源が確保されたことで災害対応の効果が上がりました。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	防災・減災施設整備事業費	
予算額	22,079,000円	
決算額	21,569,900円	
財源（一般財源）	11,969,900円	
（そ の 他）	9,600,000円	
執行率	97.7%	
事業実績	・師崎山ノ神避難場所整備事業 ・豊浜地区防災拠点施設整備事業（非常用発電機等設置工事）	

改善（ACTION）

課題	事業完了	
改善・対応策		
推進方針 ※⑤	D	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討